

謹賀新年

亀工房 2013 開始です。

亀工房

あけましておめでとうございます。
今年は巳年という事で、ヘビのように、何事にも粘り強く精進してまいりたいと思っております。
昨年、課題も見つけました。課題を克服し向上して、お客様のくらしの彩りを更に高めていこうと考えております。

本日、亀工房の2013年が始まりました。
今年も亀工房をよろしく願います。 — 場所: 足利IC



斉藤 雄樹

明けましておめでとうございます。亀工房の斉藤です。

今日から亀工房の2013年がスタートします。

今年も大きな事故、怪我のない様に、また、昨年よりも丁寧かつ効率的な仕事をして行ける様心がけていきたいと思います。

そして、私自身、技術、知識共に、もっともっと向上していきたいと思います。

2013年、気合いがみなぎっている僕です！

今年もどうぞよろしく願います！！



亀山賢造

はじめまして2013年！
場所は違えど、皆様と新年を迎えられた事に感謝。

青い球体に人が歴史を刻んで2013回目。

グーグルアースで見たら微生物のような人の営み。ギュッとミクロにピンチアウトしてみれば、ヒトの生き方も様々。それを知るのもスマートフォンの影響が大きい。ミクロもマクロもこの手のひらにある時代だ。

時代が目眩く…

未来の道は岐路にあるなどと、そんな曖昧なものではないだろう。道筋は護送船団方式で決まって行く。そしてその船にみんな乗っている。とはいえ、個人にとったら、とりわけ私にとったらそんな道筋なんてあるものか。道筋なんて決めてくれるな馬鹿野郎だ。

不安と期待は船上に吊した天秤の皿に乗せている。船が右に傾けば、心も右に傾くだろう。みんなが不安なら私も不安だ。未来というやつは見えないから仕方ない。

不安には道筋が欲しいけれど、
期待に道筋なんていない。

表裏一体の未来になす術はいったいどこにある？

それは、
全てはこの手のひらにある。

その手のひらは、小さな小さなオールだけれど、大きな船の行く道筋が少しだけ軌道を変える。私の軌道はどっちよりだ？もちろん期待に向けて。さて漕ぎ出そう今年の船出が始まるのだ。

いったい何なんだ！と思われるかも知れませんが、特になんでもありません。新年くらいしか出来なそうな事をしてみました。こういうの嫌いじゃないので。

今年もよろしく願います (^_^)/□

岡村 隼人

明けましておめでとうございますm(_)_m
今年も亀工房の1人として無事新しい年を迎えることが出来ました！
それと今年の抱負を発表します！
仕事も、さることながら色々な場に飛び出して人と関わる事を大切にしていきたいです。
宜しくお願いします！

